

# 平成 30 年度

## 社会福祉法人大阪市西淀川区社会福祉協議会 事業報告(案) (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

### 1 法人運営事業

社会福祉法人制度改革に対応すべく、透明性や信頼性の向上などに努めつつ、本会の見える化を進めるなど、様々な取り組みを展開しました。

#### (1) 社会福祉法人制度改革への対応及び組織の強化

- ① 透明性・信頼性の向上（情報公開の推進、コンプライアンス意識向上、個人情報の保護の徹底）
- ② 体制の強化（外部研修会への参加勧奨・組織内研修の充実、多様な雇用形態の職員の採用）
- ③ 適正な法人運営（理事会・評議員会の開催）
- ④ 会員組織の充実（組織の充実、賛助会員の増加）
- ⑤ 設備の充実（「中長期修繕計画」の作成）

事業名	時期	内容
職員研修会	10月～11月	コンプライアンス研修（36名参加）
理事会	5月29日（火）	事業・決算報告など（13名出席）
	11月28日（水）	規則の制定及び一部改正など（11名出席）
	3月15日（金）	事業計画・予算案など（11名出席）
評議員会	6月21日（木）	事業・決算報告など（19名出席）
	3月26日（火）	事業計画・予算案など（19名出席）
会員組織	通年	組織構成会員：27団体 賛助会員：9団体、個人40人

#### (2) 善意銀行の運営

- ① 受付・払出（日常的に受付、福祉事業や団体の活動に払出）
- ② 払出先の募集（払出先の募集・審査、適切な助成）

事業名	時期	内容
善意銀行の運営	通年	寄付等受付：18件、払出：15団体
運営委員会	5月23日（水）	収支報告、特定テーマ払出申請団体など（6名出席）
	11月28日（水）	歳末助け合い運動にかかる助成など（5名出席）
払出先の公募・助成	通年	「福祉ボランティア活動応援資金」の募集（3月） 助成決定12団体、その他3団体

### (3) 共同募金ならびに日赤業務との連携・協力

- ① 共同募金への協力（共同募金運動の広報や啓発、街頭募金活動、配分金の配分）
- ② 日赤業務との連携・協力（社資募集業務に協力）

事業名	時期	内容
共同募金	通年	共同募金の配分金（2,286,530 円） （配分先：金婚夫婦お祝い品（192 組）、各地域社協、区老人クラブ連合会、区民生委員児童委員協議会、区体育厚生協会、区手をつなぐ親の会、NPO 法人にしよどにこネット、特定非営利活動法人いきいき、区障がい者地域自立支援協議会、みてアート 2018（御幣島芸術祭））
		地区募金会事務
		10 月 1 日～12 月 31 日「赤い羽根共同募金運動」街頭募金活動及び一般募金実績（3,929,994 円）
日赤活動	通年	社資募集に協力

### (4) 「社会福祉協議会活動の見える化」広報・情報発信機能の充実

- ① 情報発信の充実（「区社協だより」の発行、ホームページ・SNS の活用、パンフレットやリーフレットなどを活用）
- ② 区社協の見える化の推進（会員募集や事業周知の充実、区社協ユニフォームの活用）
- ③ 区社会福祉講演会の開催
- ④ 区民まっりの参加

事業名	時期	内容
区社協だより	8 月 5 日（日）	31,000 部、新聞折り込み・配架・送付 など
	2 月 3 日（日）	31,000 部、新聞折り込み・配架・送付 など
情報発信	通年	ホームページ
		フェイスブック
		パンフレット、リーフレット
社会福祉講演会	2 月 16 日（土）	講演会「定年後の地域活動」（楠木 新さん）、シンポジウム「魅力的な先達に学ぶ」（藤木 昇さん、中田 曙さん、花野 茂由さん） 153 人参加
区民まつり	9 月 15 日（土）	社協パンフ及び各事業チラシ 200 部配布 社協の名前入り缶バッチの作成、手作りおもちゃ作成

### (5) 各地域団体との連携・協力

- ① 各地域団体との連携・協力

事業名	時期	内容
地域団体活動支援	通年	地域振興会 会長会（第 4 水曜日、12 回）

## 2 地域福祉活動の推進

### (1) 地域福祉活動の推進

- ① 地域課題の把握・解決策の検討（地域福祉課題の把握・解決方策の検討）
- ② 地域福祉活動連絡会の開催（「地域福祉活動連絡会」の開催）
- ③ 各種団体・関係機関・施設との連携強化（「社会福祉施設連絡会」「子ども・子育て支援連絡会」「自立支援協議会」の開催、「ふくふくミニまつり」の開催）
- ④ 区地域福祉推進ビジョン推進会議開催及び地域座談会の開催
- ⑤ 区地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定委員会の開催

事業名	時期	内容
地域課題の把握	通年	ふれあい型食事サービス活動への参画（39回）、ふれあい喫茶活動への参画（38回）、子育てサロン活動への参画および支援にかかる保育士派遣調整（15回）、地域活動協議会の福祉分野を含むまちづくり活動（盆踊り・納涼会・敬老会・運動会）への参画（46回）
地域社協委員長会	6月29日（金）	地域社協事業運営費等助成、金婚夫婦の調査、組織構成会費、地域社協名簿の提出など
地域福祉活動連絡会	通年奇数月5回	野菜たっぷり 減塩生活始めませんか？、サロン活動中に地震が発生した場合について、サロンなどの地域活動におけるお得な情報の共有、心肺蘇生とAEDの使い方、地域で身近に起こる孤立（孤立死）について
各種団体・関係機関・施設との連携	通年	社会福祉施設連絡会：役員会4回、連絡会7回 子ども・子育て支援連絡会：12回、絵本展ふわふわの共催、区要保護児童対策地域協議会、区障がい者・高齢者虐待防止連絡会、区障がい者地域自立支援協議会への参画（11回）、地域ケア会議（地域課題整理のための会議含む）への参画（8回）、地域支援システム等の検討や連絡調整会議への出席（4回） ふくふくミニまつり（11月2日、776人）
区地域福祉推進ビジョン推進会議開催及び地域座談会	通年	ビジョン推進会議及びプロジェクト会議の開催（12回）、縁活GO!GO!GO!（地域報告会）の開催（佃、千舟、福、出来島地域）
区地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定委員会の開催	2月27日（水）	「西淀川区地域福祉計画及び地域福祉活動計画」策定委員会の開催

### (2) 災害対策における学習会及び訓練の実施

災害発生時、区社協として災害対策本部の立ち上げや区災害ボランティアセンター、福祉避難所の開設、利用者の安否確認等の対応が求められる。

平成30年度も、行政や区内の福祉避難所との円滑な連携、災害時における区社協の役割の理解を深めるため意識的に取り組んだ。

また、社協職員の資質向上のために大阪府内の災害に関する学習会等研修に参加するとともに、大阪市老人福祉施設連盟の取組による淀川区との区を越えての災害時相互応援協定を締結した。

さらに、専門家を召集し、本会の防災体制の整備状況の評価を受け、今後の取り組み

や整備すべき点を整理すると共に、大規模災害時等に備えBCP（事業継続計画）を作成した。

- ① 災害発生時における支援体制の強化
  - (ア) 防災対策委員会  
[平成30年8月10日・10月26日・平成31年1月4日]
  - (イ) 岡山市災害派遣職員報告  
[平成30年11月28日]
  - (ウ) 「災害本部立ち上げワークショップ」職員研修  
[平成30年12月6日・13日]
  - (エ) 市・区社協合同「災害対策本部設置訓練」  
[平成30年12月19日]
  - (オ) 社協における防災・事業継続計画（BCP）作成研修  
[平成30年12月21日・平成31年2月12日]
  - (カ) 災害ボランティアセンター運営支援者研修 延べ63人参加  
[平成31年1月19日・2月16日・23日]
- ② 防災（減災）への活動支援
  - (ア) 大阪北部地震にかかわる職員派遣  
[平成30年7月13日～14日]
  - (イ) 西日本豪雨災害にかかわる職員派遣  
[平成30年8月1日～5日、8月23日～27日]
  - (ウ) 西淀川区一斉避難所開設訓練の見学  
[平成30年11月18日]
  - (エ) 福祉避難所合同訓練の企画運営  
[平成30年12月4日、12月25日、平成31年1月28日、2月12日  
2月16日]

### (3) 福祉教育の推進と支援・その他

- ① 福祉教育の推進と支援（小・中学校での福祉体験学習、地域での学習会や講習会の開催支援）
- ② 認知症の理解促進（キャラバン・メイト連絡会の開催、「認知症サポーター養成講座」の実施支援）
- ③ 用具等の貸出・払出（大型遊具・車いす等の貸出、寄付物品などの払出）

	事業名	時期	内容
福祉教育	淀商業高校	8月9日（木）	3年生、やってみよう！～ちょっと福祉体験～
	竹島地域子供会	9月1日（土）	子供会、わたしたちにできること、ボランティアでつながろう
	淀商業高校	10月19日（金）	1・3年生、社会福祉協議を通してみんなができること
	香裳小学校	11月22日（木）	4年生、「車いす体験及び障がい当事者の講話」
	佃中学校	12月6日（木）	2年生、「車いすバスケ、ダンス体験及び障がい当事者の講話」
	佃西小学校	1月29日（火）	4年生、「車いす体験及び障がい当事者の講話」

認知症の理解促進	通年	認知症サポーター養成講座（13回）
		認知症キッズサポーター養成講座（1回）
		キャラバン・メイト連絡会（7回）
用具等の貸出・払出	通年	車いすの貸出：99件 ハチ食品寄付物品払出：99件（寄付数763個）

### 3 ボランティア・市民活動センターの運営

#### (1) ボランティアに関する相談支援及び活動の登録・需給調整

##### ①個人登録、ボランティアグループ登録者数

個人登録数	グループ登録数
230人	42グループ

##### ②ボランティア保険の受付件数

活動保険	行事保険	非営利有償活動団体保険
127件	195件	0件
1,235人	7,587人	0人

##### ③ボランティア需給調整

活動希望	行事支援	施設等支援
21件	15件	46件

##### ④ボランティア相談支援

電話	来所	訪問
517件	148件	98件

#### (2) ボランティア・NPOグループの支援

- ① ボラセンGO!連絡会（旧：西淀川区ボランティア・市民活動センター関係団体連絡会）  
登録ボランティアグループが集まり、困っていることなどを共有し課題の解決をめざすことを目的に開催。

[平成30年7月20日]

第1回連絡会

- ・ボランティアエキスポ実施報告
- ・ボラセン整理&大掃除会

[平成31年9月21日]

第2回連絡会

- ・普段の活動先について
- ・活動先を増やすには（ワークショップ）

[平成31年11月16日]

第3回連絡会

- ・来年度ボランティアエキスポに向けて（ワークショップ）

- ・ボランティアパネル掲示について
- [平成 31 年 1 月 18 日]
- 第 5 回連絡会
- ・ボランティアエキスポスローガンについて（ワークショップ）
- [平成 31 年 3 月 15 日]
- 第 6 回連絡会
- ・次年度のボランティア登録について
  - ・福祉活動応援基金について
  - ・第 2 回ボランティアエキスポについて

### **(3) ボランティアの養成**

#### **① 課題（テーマ）別ボランティアグループの組織化**

- ・ちょいボラおやじの会「定例会」（6 回）
- ・ちょいボラおやじの会「趣味の会」（6 回）
- ・保育ボランティアサロン（12 回）

#### **② 課題（テーマ）別ボランティア講座の開講**

- ・子育て支援ボランティア養成講座(5 回)

### **(4) ボランティアに関する広報啓発活動**

- ・登録の個人ボランティア、グループへセンター情報誌や資料の発送(12 回)
- ・JR 御幣島駅構内・西淀川図書館・区内生涯学習関連施設にパンフレットラックを設置
- ・西淀川区社会福祉協議会ホームページに掲載
- ・区社協だよりによりボランティア・市民活動センター情報の掲載
- ・区内イベントへの出張窓口として出展
- ・もと歌島橋バスターミナル「にしよどにぎわいイベント」（1 回）
- ・西淀川区商店街にぎわい再生事業実行委員会「商店街イベント」（3 回）

### **(5) 新たなネットワークの開拓・構築**

- ・にしよどリンク（6 回）
- ・交流カフェふくふく（5 回）

### **(6) ボランティア・市民活動センター運営委員会**

- ・ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催（3 回）

## **4 地域と連携した要援護者の見守りネットワークの強化**

### **(1) 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業**

見守り相談室の機能や役割について、地域住民・関係機関等へ周知を図りながら、地域福祉活動支援コーディネーターによる要援護者の把握や見守りネットワークによる専門的な対応を実施した。

## 機能①「要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備」

行政が保有する要援護者情報を集約し、郵送・訪問により地域団体等への情報提供に係る要援護者名簿の整備を進めていくため、区内 14 地域に地域福祉活動支援コーディネーターを配置した。

平成30年度は、年1回（2月）において計787名に対し、要援護者名簿に係る同意確認のための発送作業を行い、有効回答数(同意・不同意)は648名であった。また、訪問による同意確認は延べ867回行い、有効回答数（同意・不同意）は221名であった。

郵送による同意確認（件）		訪問による同意確認（件）	
発送数	787	新規訪問	867
回答数	648	回答数	221
同意	499	同意	164
不同意	149	不同意	57

### 《地域への名簿提供》

ワークショップを開催し、地域活動協議会に対し名簿提供を行った。ワークショップでは町会長、民生委員などに参画いただきながら、身近な地域での見守り活動を意識した。

地区民生委員協議会については、西淀川区役所を通じて民生委員の担当区域に登録された要援護者情報を整備し、提供した。

## 機能②「孤立世帯等への専門的対応」

見守り支援ネットワークが、孤独死防止のための要援護者へのアウトリーチや制度の狭間の相談ニーズへの対応等専門的支援を実施した。

相談延べ件数（件）		相談属性内訳（件） ※実数	
訪問による相談	306	要介護・要支援高齢者	265
電話による相談	675	要介護・要支援以外の高齢者	108
来所による相談	150	身体障がい者・児	51
その他	146	知的障がい者・児	9
合計	1,277	精神障がい者・児	15
		発達障がい者・児	0
		難病	2
		引きこもり	4
		ごみ屋敷	1
		生活困窮者	14
		子育て中の保護者	0
		その他（65歳未満、障がいなし）	10
		合計	479

## 機能②「専門的支援事例紹介」

【概要】「疾病による失業と生活困窮にて自宅退去を迫られている高齢者の支援」

本人はタクシー運転手をしていましたが、糖尿病による視力低下、腰痛の悪化など車の運転ができず、失業したため貯金が底をつき、区役所生活保護窓口で相談に行くが、必要な書類などを整えることができず、申請を断念した状況で、見守り相談室に相談が入る。

見守り相談室が把握した時点では、協力できる親族はなく、預貯金は底をついており、家賃滞納にて翌月には自宅退去を迫られている状況であった。

【結果】見守り相談室、ランチとが連携し、定期支援を開始する。支援内容としては、寄付レトルト食品の払出し、健康状況確認訪問、生活保護への再申請の手続きなどを実施し、生活保護受給が決定し、現在は医療受診を行いながら安心して暮らすことができている。

【事例のポイント】

- ・本人は生活困窮している状況であったが、自身で相談する力を失っており、申請手続きを諦めてしまっていた。そうした状況下で、本人の生活状況を把握し、当面の危機回避を目標に支援を実施した。
- ・本人は緊急の状況を脱することで、現在は落ち着いた生活を取り戻すことができ、地域生活を継続することができている。

## 機能③「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」

認知症等による行方不明者の早期発見に向けた事前登録や、捜索に協力できるライフライン事業者や民間事業者などの協力者の開拓を行い、行方不明発生時に協力者へメールによる情報配信を行った。また、警察署で行方不明者の保護対応をした方のうち、家族等より見守り相談室へ情報提供の申し出があった方について情報提供をおこなっている。

(1) 平成30年度事前登録者 46人 (延べ172名)

(2) 区内在住者配信数 7件 (発見件数7件)

<発見場所内訳> 広域 (市外・府外) 5 件

市内 1 件

区内 1 件

(3) 協力者登録数 27名 (延べ105名)

### (2) 地域の見守り活動の支援 (見守りネット倶楽部)

- ・要援護者名簿を整備し、身近な町会単位での把握や見守り活動を意識していただけるよう「要援護者見守りワークショップ」を実施した。(佃・姫島)
- ・地域ごとに見守りサポーター説明会を実施し、見守り活動の理解促進、見守りサポーターの選定、要援護者との見守り活動の実施に向けたマッチングをおこなった。(野里、竹島、千舟、姫里、大野百島、出来島、川北)



## 5 生活困窮者自立相談支援事業（相談支援）

社会的孤立・経済的困窮により生活困難を抱える方々の早期把握と自立に向けた支援を株式会社アソウ・ヒューマニーセンターと共同体として取り組みました。

### （１）相談状況

#### ① 相談件数

（件）

相談受付総数		313	
内 訳	性別	男性	155
		女性	148
		不明	10
	年齢	～10代	0
		20代	29
		30代	36
		40代	63
		50代	57
		60～64歳	9
		65歳～	46
不明	73		

#### ② 相談経路

相談経路	件数
本人（来所）	146
本人（電話・メール）	3
家族・知人（来所）	11
家族・知人（電話・メール）	2
自立相談支援機関が把握	0
関係機関・関係者紹介	80
その他	10
不明	3

#### ③ 相談内容

相談内容	件数
病気・けが	16
障がいについて	4
障がい（疑い）について	4
その他メンタルヘルスの課題	6
住まいの不安定について	5
経済的困窮について	52
（多重・過重）債務について	7
家計管理の課題について	3
就職活動が困難なケースについて	26
就職定着が困難なケースについて	5
生活習慣の乱れについて	1
社会的孤立（ニート・引きこもりを含む）について	1

家族関係・家族の問題について	7
中卒・高校中退について	0
ひとり親について	2
外国籍について	0
コミュニケーションが苦手	0
本人の能力課題について（識字・言語・理解等）	0
その他	9
不明	5

## （２）アウトリーチの実施

### ① 相談者等への家庭訪問・同行支援

- ・相談者等への家庭訪問・同行支援 98回
- ・相談者等が同行しない関係機関等訪問 37回

#### 【関係機関先】

民生委員協議会、地域福祉活動連絡会、障がい者地域自立支援協議会、社会福祉施設連絡会、民生委員の自宅、ふれあい喫茶、高齢者食事サービス、学習支援教室きらきら、西淀川インターナショナルコミュニティ他、各連携関係機関など。

### ② 講演会・研修会等

- ・6月28日『西淀川区生活困窮者自立支援 広域調整会議』  
参加者：保健福祉課福祉グループ、保健センター、医師・薬剤師会、弁護士行政書士会、宅建協会、にしよどにこネット、障がい者相談支援センター、民生委員・児童委員協議会、ハローワーク、子ども自立アシスト事業、近畿財務局、包括支援センター、社協福祉資金担当
- ・7月11日『生活困窮者自立相談支援事業相談支援員情報交換会』  
主催：大阪市社会福祉協議会地域福祉課  
参加者：生活困窮者自立相談支援事業の単独受託区(主任相談員) 共同体及び他団体が受託の区(事業担当者)
- ・3月7日『生活困窮者自立相談支援事業に係る情報交換会』  
情報提供：大阪市福祉局生活福祉部自立支援課

## （３）就労支援

### ① 相談時の就労状況

現状・希望状況	人数(名)	離職期間	人数(名)
今後、就労予定	4	6か月未満	16
就労している	17	6か月以上1年未満	3
就労しているが転職希望	6	1年以上2年未満	2
無職で就労希望	38	2年以上	6
無職で就労希望せず	9	仕事をすることがない	2
不明・未回答	1	不明・未回答	46

### ② 就労支援実績

- ・相談受付(相談のみ含む)総数 313件
- ・支援決定(プラン作成)件数 75件 ⇒ 就労支援 42件

	内 容	人数（名）
就労支援	初回プラン	37
	再プラン	1
結 果	一般就労開始	17
	中間就労・就労準備	1
	職場定着支援	3

#### （４）事業の成果

##### ①相談事例

- 【高齢者夫婦と夫の弟との世帯で弟の手術・入院費支出のため生活が困難なケース】  
 ・夫婦と弟は年金収入のみで住宅ローンがあと一年残っている。親類などに援助も受けており継続的には困難。福祉資金を申請するが不承認の結果通知を受ける。訪問面談を重ね、家族の状況や本人の気持ちを配慮しつつ引き続き支援を行った。
- 【家賃を長期滞納のため退去を迫られている外国籍の20代男性のケース】  
 ・派遣社員で契約が切れ無職。週5日の日給の仕事に就くも給与が入るまでに時間があり、生活費も乏しい。面談を重ね状況を把握するとともに、さらに随時募集の市営住宅の情報提供や申請のフォローなどを行い、生活を立て直して困窮生活から抜け出すための支援を行った。
- ②昨年度に各介護事業所へ定期的にチラシを配布したことで、ケアマネジャーとの連携から相談を受けたケースも増えてきた。
- ③生活困窮といった課題を通して、障がい福祉・高齢福祉・児童福祉・医療等これまで縦割りになりがちであった分野と横断入院費的な連携を図ることができた。
- ④昨年同様、地域の民生委員やふれあい喫茶、高齢者食事サービス等の活動と連携し、相談者が支援後も地域住民とつながることができるように積極的に努めた。

#### （５）今後の課題

潜在的な生活困窮者（長期引きこもり・年金依存者など）に対してアウトリーチを行い自立支援へつなげるために、障がい者福祉・高齢福祉・児童福祉・医療などの関係機関と顔の見える関係性づくりに努め、連携の強化を図る。

## 6 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に、資金制度の相談窓口としてさまざまな生活課題を抱える人たちに対して、相談支援を行った。

##### 相談・申請受付件数

福祉資金・教育支援資金			総合支援資金		
電話相談	窓口相談	申込書配付	電話相談	相談窓口	申込書配付
537件	348件	163件	35件	17件	7件

## 7 あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）

認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な方が地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス等利用援助、金銭管理サービス、預かりサービスを行った。

（前年度件数）

- ・平成 30 年度末 サービス利用件数 81 件（86 件）
- ・契約締結件数 4 件（19 件）
- ・契約解約件数 9 件（12 件）
- ・初回相談受付件数 14 件（29 件）

### ① 事業実施状況

実利用者人数	認知症高齢者等	37人
	知的障がい者等	24人
	精神障がい者等	19人
	その他	1人
	合計	81人
利用希望状況（3月末）	認知症高齢者等	4人
	知的障がい者等	1人
	精神障がい者等	1人
	その他	0人
	合計	6人
研修会・関係会議等への業務説明		0件

### ② 年間個別談援助件数／相談述べ件数 4, 013件

相談件数	電話・来所	認知症高齢者等	701件
		知的障がい者等	602件
		精神障がい者等	683件
		その他	92件
	合計	2,078件	
相談件数	訪問	認知症高齢者等	766件
		知的障がい者等	529件
		精神障がい者等	598件
		その他	42件
	合計	1,935件	
委任契約締結件数	認知症高齢者等	3件	
	知的障がい者等	1件	
	精神障がい者等	0件	
	その他	0件	
	合計	4件	

委任契約終了件数	認知症高齢者等	7件
	知的障がい者等	0件
	精神障がい者等	2件
	その他	0件
	合計	9件

## 8 生活支援体制整備事業

介護保険制度では賄うことができない多様な生活支援ニーズに応えるための、多様な主体による生活支援サービスの創出。そして、西淀川区に住まう高齢者がいつまでも住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けることができるよう、高齢者自身が主体的に取り組むことができる介護予防の充実を図った。

平成30年度は区内の主となる関係先への事業周知を中心に協力・連携のネットワーク構築を進め、協議体会議を開催した。

### (1) 事業周知

- ① 広報用チラシの作成
- ② 西淀川区社協だよりふくふく62号への紙面掲載
- ③ 各種関係会議・イベント等への参加
  - (ア) 地域福祉活動連絡会 [5回]
  - (イ) ボランティア・市民活動センター運営委員会 [3回]
  - (ウ) 西淀川区民生委員・児童委員協議会理事会 [1回]
  - (エ) 生涯学習関連施設連絡会 [6回]
  - (オ) 認知症初期集中支援事業会議 [3回]
  - (カ) にしよどリンク [6回]
  - (キ) 居宅介護支援事業所連絡会 [1回]
  - (ク) 総合相談窓口連絡会 [2回]
  - (ケ) ボラセンGO!連絡会 [5回]
  - (コ) 南西部地域包括支援センター地域ケア会議 [2回]
  - (サ) 西淀川区地域包括支援センター地域ケア会議 [2回]
  - (シ) 西淀川区社会福祉講演会 [1回]
  - (ス) 南西部地域包括支援センター・西淀川区社会福祉協議会認知症施策等に関する会議 [2回]

### (2) ネットワークの構築

- ① 協議体会議の開催
  - (ア) 第1回目 [平成30年11月22日]  
事業説明、部会開催について
  - (イ) 第2回目 [平成31年3月7日]  
各部会の実践報告、アンケート結果を基にした資源開発について、地域資源リーフレットの発行について
- ② 協議体（ワーキング部会）の開催
  - (ア) 身近な居場所の創出部会 [12回]
  - (イ) 有効活用ネットワーク部会 [5回]
  - (ウ) 在宅医療・介護連携推進事業区民啓発部会 [6回]

### (3) 地域資源の把握・発掘

- ① いきいき百歳体操 [千舟地域、姫島地域]
- ② 大阪市介護予防教室（なにわ元気塾） [川北地域]
- ③ アンケート調査
  - (ア) 介護予防・日常生活支援総合事業 介護保険サービスご利用の高齢者の生活支援ニーズに関するアンケート調査（西淀川区地域包括支援センターと共同）
  - (イ) 福町地域に住まわれる高齢者の生活（買い物・入浴・集いの場）についてのアンケート調査（西淀川区南西部地域包括支援センターと共同）
- ④ 地域資源リーフレットの作成
  - 西淀川区地域包括支援センター、西淀川区南西部地域包括支援センター、西淀川区ボランティア・市民活動センターと共同で発行

### (4) 地域資源の創出支援

- ① エコキャップボランティアの日 [クオレシニア住まいる相談センター]
- ② エコキャップ分別ボランティア [地域密着型通所介護リハビリデイサービスセンターたいいくのじかん]
- ③ リバーサイドふようふくみみ広場 [特定施設入居者生活介護リバーサイドふよう]
- ④ パペポおやじ寺子屋カフェ [野里本町商店街店舗]
- ⑤ ユーアイゆうゆう広場ふれあい書道&喫茶 [介護老人保健施設ユーアイ]
- ⑥ ふれあい麻雀クラブ [西淀川区在宅サービスセンター]
- ⑦ 災害VC運営支援者ミーティング [西淀川区在宅サービスセンター]

## 9 在宅福祉サービスの運営

### (1) 閉じこもり等予防事業（なにわ元気塾）

高齢者の生活空間を広げ、認知機能や生活全般の活性化を図ることを目的として、外出の機会、地域の人との交流の機会を増やすなど自立した活動的な生活を送っていただくことをめざし事業を実施した。

校 区	利用者数	開設回数
柏 里	3 5 7 人	1 2 回
野 里	9 5 人	1 2 回
歌 島	2 9 4 人	1 2 回
香 簀	2 4 5 人	1 2 回
竹 島	8 5 人	1 2 回
佃	2 4 8 人	1 2 回
大 和 田	1 6 5 人	1 2 回
千 舟	1 0 8 人	1 2 回
姫 里	2 3 6 人	1 2 回
姫 島 ①	1 8 4 人	1 2 回

姫島②	111人	12回
福	116人	12回
大野百島	86人	12回
川北	128人	12回
出来島	218人	12回
合計	2,678人	180回

## (2) 通所介護・介護予防通所介護事業（デイサービス）

介護保険サービスとして通所による食事・入浴・送迎・健康チェック・レクリエーション・生活相談等のサービスを提供した。

①開所日 247日

②実績数

要介護状態区分	平成31年3月31日現在 登録者数	年間延利用者数
要支援1	3人	174人
要支援2	6人	353人
要介護1	3人	495人
要介護2	8人	667人
要介護3	3人	115人
要介護4	2人	96人
要介護5	0人	84人
合計	25人	1,984人
食事サービス提供者数		1,945人
入浴サービス利用者数		1,918人

## 10 地域包括支援センターの運営

歌島中学校と佃中学校区における地域包括支援センターとして、高齢者の皆さんが安心して暮らせるよう、必要に応じて介護・福祉・保健・医療等のサービスの提供など、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進した。

西淀川区の人口（住民基本台帳人口データ 当該年度の9月末現在より）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総人口	97,077人	97,203人	97,409人

高齢者人口	23,904人	24,253人	24,482人
高齢化率	24.6%	24.9%	25.1%

西淀川区地域包括支援センター圏域の人口(住民基本台帳データ当該年度の9月末現在より)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総人口	54,572人	54,499人	54,394人
高齢者人口	13,393人	13,603人	13,692人
高齢化率	24.5%	25.0%	25.2%

## (1) 総合相談支援および権利擁護業務

地域の高齢者の実態把握や虐待への対応等含む権利擁護等総合的な相談支援を行った。

### ① 相談実人数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実人員	635人	803人	1,004人
うち認知症疑い有	198人	222人	259人
訪問による相談実人員	300人	412人	471人

### ② 相談述べ人数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ相談人数	4,750人	5,733人	6,550人
うち認知症疑い有	2,056人	2,409人	2,826人
訪問	884人	1,206人	1,343人
電話	3,291人	3,845人	4,277人
来所	420人	573人	753人
その他	155人	109人	177人

### ③ 相談内容

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
家族・家庭問題	236件	203件	228件
経済・生活問題	1,146件	1,138件	916件
介護サービス	1,028件	1,483件	1,416件
介護予防サービス	820件	854件	764件
介護予防・日常生活支援総合事業		328件	582件
介護予防事業	65件		
福祉サービス	195件	440件	601件
保健・医療サービス	537件	610件	665件
虐待	171件	304件	384件
成年後見制度の活用	165件	182件	356件
生きがいづくり	18件	31件	260件
その他	372件	160件	378件

### ④ 会議開催状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域ケア会議 (個別ケース・ふり返り・課題のまとめ)	29回	51回	40回



サービス利用調整会議 (虐待の判断・支援方針)	36回	58回	57回
ランチ連絡会	14回	12回	8回
地域密着型サービス推進会議	21回	22回	21回
食事サービス運営委員会	12回		
その他ネットワーク構築のための会議	130回	139回	135回
地域との関係づくり	21回	137回	94回

## (2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者の生活を支えるケアマネジャーを支援、また各関係機関とも連携しスキルアップのための研修も開催した。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
介護支援専門員個別相談件数	882件	1,120件	964件
居宅介護支援事業者連絡会	21回	20回	16回
介護支援専門員への研修会	2回	2回	3回

## (3) 介護予防のケアマネジメント（要支援1・2）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
新規契約数／月平均	17人	16人	17人
包括作成件数／月平均	63人	61人	57人
一部委託作成件数／月平均	641人	658人	693人

## (4) 家族介護支援事業

### ① ふくふく介護予習スクール

	内 容	参加者
1回目	「アンタもウチもなるかも？身近な認知症」	18人
2回目	「元気な今から備えよう 自分らしく最期を迎えるために」	31人
3回目	「あなたの活動量はどのくらい？」	16人

### ② 家族介護者家族の会「ひまわりの会」

・参加者 延べ113人／年 ・新規参加者 8人／年

### ③ 男性介護者の会「ひょうたんの会」

・参加者 延べ56人／年 ・新規参加者 2人／年

## 1.1 老人福祉センターの運営

西淀川区における高齢者福祉の拠点施設として、区役所をはじめ当法人が運営する地域包括支援センター、地域活動支援部門と密接に連携するとともに、区内各種団体からの支援、協力を得ながら、高齢者の生きがいと健康づくり、そして社会参加について必要なサービス・情報を提供した。老人福祉センターでは60歳以上の高齢者を対象に、年間を通じ、健康・生きがいづくりを目的として各種講座を開催し、利用者による自主サークル活動への支援を行い、また、サークル参加者による区内福祉施設でのボランティア活動に対しても支援した。

① 利用者数

開館日数	292日
延利用者	27,616人
一日平均利用者	94.6人
団体利用者	1,880人

② 年齢別利用者数（団体利用者は除く） (人)

60～69歳		70～79歳		80歳以上		その他		計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
1,662	2,540	4,580	10,007	2,178	4,637	0	132	8,420	17,316	25,736

③ 団体利用

団体名	回数(回)	男(人)	女(人)	計(人)
老人クラブ	57	885	869	1,754
その他	6	63	63	126
計	63	948	932	1,880

※その他：佃地域活動協議会 等

④ 各種講座実施状況

事業名	回数(回)	男(人)	女(人)	計(人)
各種教室	18	3	431	434
いちよう学園	4	3	101	104
手作り体験研修会	1	8	123	131
骨盤体操	6	14	210	224
計	29	28	865	893

※各種教室：手作り・干支作り・絵手紙・押絵・折り紙 等

⑤ 合同事業実施状況

公的機関、各種団体、NPOと連携・協働した事業

事業名	回数(回)	男(人)	女(人)	計(人)
ふれあいフェスティバル(2日)	2	119	517	636
歯科講演会	1	2	25	27
男性のための料理教室	2	17	0	17
防災・防火の訓練とお話し	1	8	26	34
おとなのてらこや(認知症予防)	12	6	321	327
計	18	152	889	1,041

※その他、大阪市保健所との連携による結核健診 等

⑥ 世代間交流事業実施状況

利用者によるボランティア活動、区事業への連携。

事業名	回数(回)	男(人)	女(人)	計(人)
こども囲碁教室	73	155	188	343
に～よん文庫(区事業)	52	34	246	280
年忘れお楽しみ会	1	5	16	21
町たんけん	1	29	28	57
計	127	223	478	701

※その他、淀商業高校、地元小学児童との交流も行った。

⑦ 利用者へ相互交流とサークル活動発表の場を提供

事業名	回数(回)	男(人)	女(人)	計(人)
いきいき百歳体操	96	57	1,976	2,033
囲碁・将棋大会	4	41	0	41
お誕生会	4	9	55	64
その他	3	7	56	63
計	107	114	2,087	2,201

※その他：社会見学・春の歩こう会など

⑧ 生きがいと健康づくりのため、全23サークルが活動し交流を行なった

サークル名	回数(回)	男(人)	女(人)	計(人)
民踊	25	0	426	426
フラダンス	54	0	988	988
カラオケ	48	158	1,537	1,695
上記以外のサークル	683	1,335	11,563	12,898
計	810	1,493	14,514	16,007

※上記以外のサークル：歌体操・編物・歩こう会・生花・楽しい歌広場・卓球・いちようカラオケ・楽謡会・水彩画・カメラ・コーラス・詩吟・習字・手話・俳句・パッチワーク・フォークダンス・ペン習字・太極拳・リズム体操・歌声喫茶・3B体操

## 12 子ども・子育てプラザの管理運営

「子育て活動支援事業（児童健全育成事業、地域関連事業含む）」と「地域子育て支援拠点（つどいの広場）事業」を通じて、乳幼児期の親子や子育て支援関係者、就学期の子どもたちが集い交流する機会を提供し、地域福祉活動の推進を図った。

### (1) 子育て活動支援事業

#### ① 子育て情報の収集、管理、提供

- ・プラザだよりの発行 88, 965部 配布先90ヶ所、のべ987ヶ所（全て手渡し）
- ・ホームページを随時更新

#### ② 地域の自主的な子育て活動への支援

- ・子育て支援ボランティア養成講座 4回2クール のべ48人
- ・ファミサポ子育て支援ボランティア講座（24時間講座）  
受講14人、うち登録11人
- ・子育てサロン・サークル及び支援者サークルへの後方支援 19回 115人
- ・大型遊具の貸し出し 2回

#### ③ 子育て中の親子の支援

- ・自由開放 開設日数 306日 3, 687人
- ・子育て支援講座 26事業 95回 3, 405人  
※ベビーマッサージ、リラックスヨガ、親子でお菓子作り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、パパドッジボール大会、プレママ・プレパパ講座、学習サポート会 等
- ・相談件数 108件

#### ④ 児童健全育成

- ・自由遊び 開設日数 306日 6, 686人
- ・体験活動等 11事業 31回 617人  
※おやつ作り教室、「チキンラーメンファクトリー」工場見学、ミニ夏まつり、ハロウィンパーティー、子どもボランティア体験、クリスマス会、不登校の子ども達への取り組み、出前講座「ドッジボール大会」 等

#### ⑤ 地域関連事業

- ・姫里地域お花見会、縁日、区民まつり等 4事業 1, 191人

#### ⑥ 区事業

- ・絵本展への協力、地域子育てサロンへの協力、に～よん文庫への協力 等  
9事業 4, 433人

#### ⑦ 一般利用

- ・登録団体：子育てサークル0団体、一般グループ10団体、大阪市利用1団体  
352回 3, 863人

#### <登録者数>

乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	合計
1, 014人	761人	444人	71人	17人	2, 307人

### (2) ファミリー・サポート・センター事業

「大阪市ファミリー・サポート・センター西淀川支部」として、子どもを預けたい人と預かりたい人が会員登録し、仕事や急用時に子どもを預け、互いに子育てを支え合う活動支援事業を行った。

#### ① サブリーダー会議

- ・「学習会、交流会の反省と次回学習会、交流会について」、「今年度の振り返り、要望について」等 5回

② 交流会・学習会

- ・学習会「実施要綱改正点について」、「災害への備えと子どもの応急処置」、「西淀川区のハザードマップを確認しよう」等、交流会「手遊び、消防車の見学と写真撮影」、「ポップアップカード作り」等 計4回 48人

③ 会員数と活動件数（平成31年3月現在）

	依頼会員数	提供会員数	両方会員数	ペア数	活動件数
西淀川支部	117人	50人	8人	155組	457件

(3) 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場事業）

0歳～おおむね3歳未満の子どもと保護者を対象に、週5日、交流の場としてお部屋を開放し、講習や相談業務等を行った。

① 交流の場の提供と促進

- ・開設日数 248日
- ・参加人数 13,491人

② 相談と援助

- ・相談件数 999件

③ 子育て支援講習

- ・実施回数 17事業 65回
- ・参加人数 2,012人

※出前講座「ミニつどいの広場」（川北）、お誕生日会、保健師さん相談会、お母さんの運動と育児相談 等

④ ブックスタート

- ・実施回数 24回
- ・参加人数 291人